

みんなおいでのよ！ あそびのつながり基地

【ねらい】

幼児及び小学生とその家族を対象に、多くの体験活動を提供し、体験することの楽しさや喜びを親子や友達と感じる機会とする。
また、体験がいかに大切な家庭や社会に広く普及・啓発する。

【期日】令和7年11月30日（日）10:00～15:00 【参加者】261名 【場所】山口大学教育学部中庭

【出展団体】

山口大学教育学部 十種ヶ峰青少年自然の家 由宇青少年自然の家 油谷青少年自然の家 山口観光コンベンション協会徳地支部
山口市青少年健全育成市民会議 山口大学サークルEdu Spo アクトビレッジおの 山口徳地青少年自然の家

【共催】山口大学教育学部小学校教育コース



山口市青少年健全育成市民会議
竹とんぼづくり



油谷青少年自然の家
やってみよう ドミノ倒し



由宇青少年自然の家
手作りブーメランで遊ぼう



十種ヶ峰青少年自然の家
ディスゲッター



アクトビレッジおの
E-ボート



障取りペットボトル（山口大学）



ディスクナイン（山口大学）



だれみさんが転んだ（山口大学）



障害物シート（Edu Spo）



竹を使った遊び（山口観光コンベンション協会）



どんぐり運び（山口徳地）



丸太積み（山口徳地）



サーフィット遊び（山口徳地）



サーフィット遊び（山口徳地）



ポン太と一緒に（山口徳地）

【成果】

- 山口大学教育学部のちゃぶ台プログラム（教員養成・研修の一本化プログラム）が教育フェスへと発展し、本事業を活用し、教職憧れ喚起プロジェクトとしても位置づけられている。その中で昨年に引き続き、本所職員が授業に入り、体験活動の意義や児童への接し方等の指導を行った。
- 新たな出展ブース、連携団体としてアクトビレッジおのの協力を得ることができ、連携の輪が広がっている。

【課題】

- 教育フェスの一部として開催されたこのイベントを地域に定着させるためにもっと早くから準備・計画を進め、新聞・テレビ・広報誌などを活用して、多くに方々に来場してもらえるように広報に努める必要がある。